

第6学年 「明治の新しい国づくり(7時間)」評価資料

単元目標	
知識及び技能	明治時代の特色や社会背景について、各種の基礎的資料を通して必要な情報を調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力等	明治時代の近代化の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
学びに向かう力、人間性等	主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。
中心となる社会的な見方・考え方	
<p>☆ 黒船来航の様子とそれに対する幕府の対応に着目し、幕府の立場や心情、時代背景を統合することで開国から倒幕への経緯を追求しようとしている。</p> <p>☆ 江戸幕府と明治政府の政治に着目・比較することにより明治政府がどのような国づくりを目指したのかを追求しようとしている。</p> <p>☆ 明治時代の出来事と時間の経過に着目させ、近代化がどのように進められたかまとめようとしている。</p>	
重点とする評価の観点及び指導の具体	
重点とする評価の観点(2/7)	当時の様子、ペリー来航の目的、課題、困ったことの観点で分類し、開国の理由を、幕府が混乱していることを想像しながら表現しようとしている。
<p>【子供の表現例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の船と比べて、黒船はとても大きいね。 ○ 幕府の人たちは武士がたくさん集まって戦の準備をしているよ。 ○ 幕府は大きな黒船をどうしたのかな？ 	<p>【指導の手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 資料を比較検討し、必要な情報を集めさせるために、教師提示資料を参考にまとめさせる。 ○ 自分のこととしてとらえさせるために、当時の人がどのように考えたか想像させる。
重点とする評価の観点(3/7)	開国の影響や幕府の対応と、西郷・大久保・木戸らの働きを関連付け、なぜ倒幕しなければならなかったのか考えようとしている。
<p>【子供の表現例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 長州藩の砲台が占領されているけど、何が原因だったのかな？ ○ 薩摩藩の西郷隆盛や大久保利通はどのような働きをしたのか調べてみよう。 	<p>【指導の手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ グループによる学習差を埋めるために、バズ学習で一度説明・資料共有をさせる。 ○ どのような考えで倒幕に時代が流れたのか、三角ロジックで使って予想させる。
重点とする評価の観点(5/7)	富国強兵政策を進め、欧米諸国に追いつく国づくりを目指したことを理解し、整理しようとしている。
<p>【子供の表現例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大きな建物の中でたくさんの人が働いているね。何を作る工場なのかな？ ○ 不平等条約を結んだ日本は、欧米の国に追いつき負けない国をつくるため、どんなことをしたのか調べてみよう。 	<p>【指導の手立て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 知識を共有するために、全体で調べたことを共有し、ノートにまとめさせる。 ○ 話し合いをより深めさせるために、「つないで深むっど！」の視点を使いながらまとめさせる。
反省	